

# 布佐平和台自治会における支部別・防災訓練

【概要】平成23年1月30日（日）午後1時～午後2時30分

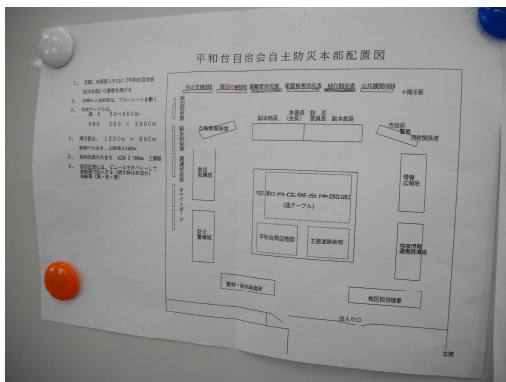
「布佐平和台自治会館会議室」に「災害対策本部」を、5地区に「地区支部」を設置して、班長による班員の安否確認訓練及び「本部」と「地区支部」との無線機による被害状況等の交信訓練を実施した。

## 1 布佐平和台自治会防災本部

- ・ 地区支部から無線にて報告された被害情報を取りまとめた。



防災本部訓練の様子（支部との無線による情報通信）



防災本部配置図



各支部の地図

## 2 地区支部開設（5支部）訓練

- ・ 地区支部を開設。
- ・ 各班長が班員の安否確認を実施し、地区支部へ報告。

### ○安否確認の方法

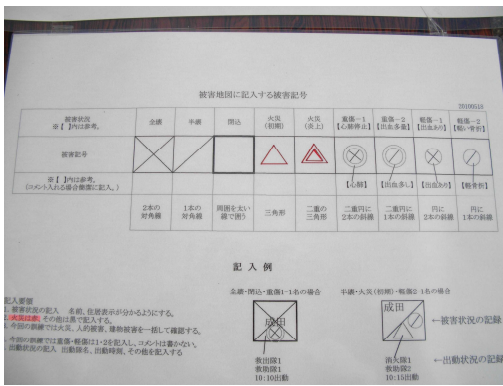
各班員が事前に配布された「被害状況カード」を訓練開始前に自宅の門扉へ掲げ、班長がその「被害状況カード」を回収する。



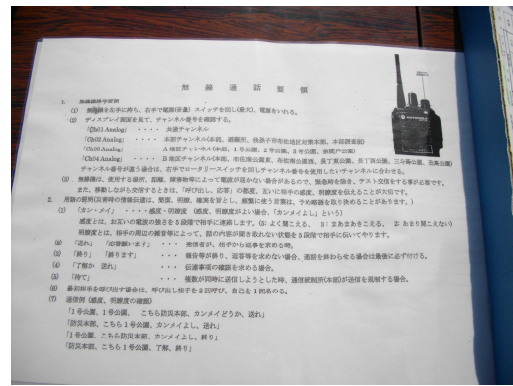
市区支部の状況



被害状況カード



被害状況記号



無線通話要領



支部での理事・班長の反省会

### 3 反省会（自治会理事・防災委員会委員）

#### 【今後の課題】

- ・ 報告をスムーズに行うために、人員を増やすなど、受付方法を改善した方がよい。
- ・ 避難所は、布佐南小学校だが、地区支部に集まるという認識がなかったので家族の中で話し合っておきたい。
- ・ 家屋が倒壊した場合どのような順序で倒壊家屋を取り除いていくかということも考えておく必要がある。

- ・ 空家の点検が必要。
- ・ 無線については、電波が入りやすい場所を見つけておくことが必要。
- ・ 地域住民全員が参加できる方法を考えた方がよい。
- ・ 報告様式を事前に（例えば班長交替の際等）引き継いでおき、いつでも対応できるようにしておいた方がよい。
- ・ 各公園のどの場所に地区支部を設置するのか事前に知らせる必要がある。
- ・ 現班長が動けない場合は、前の班長が対応をするというルールを決めておく必要がある。
- ・ 各班員の家族構成を把握しておくことが必要だと思う。
- ・ 災害時要援護者について班長が把握していれば、対応しやすいと思う。

#### 【訓練実施における感想】

- ・ このような訓練で班長同志が顔を合わすのはよいことだと思う。
- ・ 防災委員が支部で一緒にいていただけるのは、とても助かる。
- ・ 訓練開始から30分で、本部への報告が終わったので、前回より上達している。
- ・ 各班員が、被害状況カードを自分の家の門扉の掲げるので、訓練に少なからず参加をし、訓練が実施している認識がもてるのは、地域全体の防災意識の向上につながると思う。
- ・ 無線の操作方法や、電波のつながりやすい場所を自ら見つけようとするなど、訓練を重ねるごとによくなっている。
- ・ 災害はいつ起こるか分からないので、このような訓練を継続的に実施することが大切だと思う。